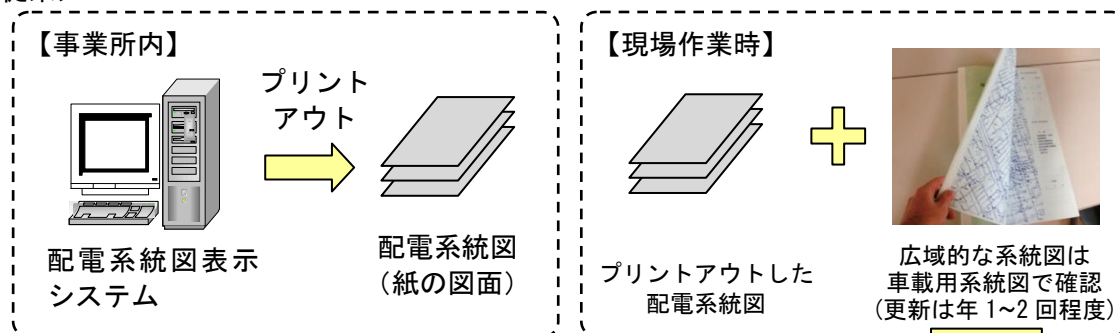


<効率化事例③>

配電系統図表示システムモバイル携帯端末の導入

- ・変電所からお客さまに電気をお届けする配電設備については、設備の設置状況を図面（配電系統図）で管理しており、新たな設備の設置や変更・撤去の際には、都度、図面を更新しています。
- ・配電系統図については、既に「配電系統図表示システム」を導入し、従前の紙の図面による管理から電子データによる管理に移行しましたが、停電事故対応などで現地に出向する際には、システムから周辺箇所をプリントアウトしたものと車載用系統図（印刷・製本したもの。年1~2回程度の更新）を併用していました。
- ・今回、新たに汎用のモバイル端末を活用したシステムの導入に向けて現地対応に必要な情報の選別やセキュリティ対策などの検討を重ね、「配電系統図表示システム」内の図面データをモバイル端末で閲覧できるシステムの運用を開始しました。
- ・これにより、現場作業時に、常に最新のデータを反映した配電系統図を携行できるようになり、配電系統図データの一元管理による効率化や車載用系統図の製本費用の低減を図りました。
- ・加えて、モバイル端末に内蔵されたGPS機能とカーナビソフトを利用することで、設備の所在地への音声誘導が可能となりました。本機能により、災害に伴う停電事故時など他事業所管内への応援作業の際にも、目的地までの迅速な到着が可能となり、復旧時間の大幅な短縮も図ることができるようになりました。

<従来>



<モバイル端末導入後>

